ERL推進室報告

2011年6月14日 河田 洋

- •ERLシンポジウム・プログラム決定
- •ERL+LC合同加速器検討会のまとめ
- •XDL2011の講演者にセミナーをお願い
- •ERL計画推進委員会を7月20日に開催予定
- •6月13日に機構長と面談
- •KEK内の研究推進について(7月20日)

ERLシンポジウム

「ERLシンポジウム -持続可能な社会を実現する放射光-

日時: 7月11日, 会場:エポカルつくば、

http://pfwww.kek.jp/ERLoffice/erl_sympo/index.html

13:00 開会あいさつ 下村 理 (10min.) 13:10 機構長あいさつ 鈴木厚人 (5min.)

13:15 ご来賓あいさつ 藤吉 尚之 (5min.)

13:20 特別基調講演

「日本「再創造」ー「プラチナ社会」の実現に向けてー」

小宮山 宏 ((株)三菱総合研究所)

(45min.

14:05 基調講演

「持続可能な社会の実現に向けた物質開発」

十倉 好紀 (東京大学大学院工学系研究科) (45min.)

15:10「ERL計画の概要と進捗状況」

河田洋(KEK-ERL計画推進室)

15:35 「酸素発生光化学系||の反応機構の推定と人工光合成に向けた課題

神谷 信夫 (大阪市立大学複合先端研究機構) (35min.)

16:10「触媒表面の超高速ナノ空間測定への期待」

朝倉 清高 (北海道大学 触媒化学研究センター)(35min.)

16:45 休憩(20分)

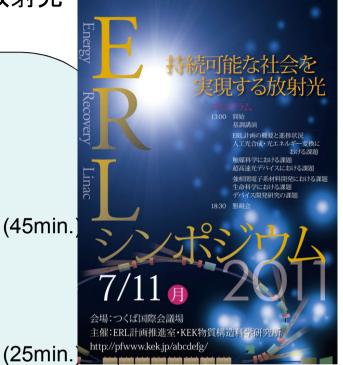
17:05「超高速光デバイスにおける課題」

腰原 伸也(東京工業大学 理工学研究科) (35min.)

17:40 「デバイス開発研究の期待」

尾嶋 正治(東京大学 大学院工学系研究科) (35min.)

18:30 懇親会



ERL+LC合同加速器検討会の履歴

	開催日	議題
1	2010.12.24	趣旨説明 (山口) 技術的な課題について (全員)
2	2011.1.12	ERL, SASE-FELそしてXFEL-Oの光の性質 (河田) 高周波源について (道園)
3	2011.2.1	超伝導空洞関係について (加古) ヘリウム冷却システム (仲井)
4	2011.2.24	BBU計算結果 (山本康)
5	2011.4.21	TESAL-like空洞をcERLで使用する場合の考察 - 空洞 (加古)
6	2011.5.21	TESAL-like空洞をcERLで使用する場合の考察 – RF (道園) ERLの戦略について (河田) TESAL-like空洞をcERLで使用する場合の考察 – 冷凍機 (仲 井)
7	2011.6.2	まとめ (山口)

ERL+LC合同加速器検討会のまとめ

- 合同加速器
 - 空洞: BBUの閾電流値, /thは約60mA.
 - RF: クライストロンでパルス/CW兼用. 電源は難しい. LLRF, 立体回路OK.
 - 冷凍機:技術的には可能. 課題はコスト.
- cERLにLC空洞を入れる場合の課題
 - LC空洞(4台)をcERLに入れて性能を評価する. 長時間運転の実績.
 - 空洞:大きな問題はない.入力カプラー, HOMカプラーのコネクターに冷却の改良が必要.クライオモジュールはCW用に変更要.
 - RF: 問題なし. パルス運転するなら開発が必要.
 - 冷凍機:現有のHe液化冷凍機(TCF-200) 1台では空洞2台が限界.
- 状況
 - 「ILCのR&D」を目的の一つにしてはいけない.
 - 総額300億円以下で設計せよ.
 - XFELのユーザーは, CW:パルス = 90:10. → 3.5 GeV ERL (空洞233台)

ERLの一部(中央部)でLC空洞が使えないか? (BBUの/_{th}低い?)

• 今後, 共通する技術についてR&Dを行なう.

XDL2011の講演者にセミナーをお願い



Science at the Hard X-ray Diffraction Limit

A series of workshops devoted to science with diffraction-limited, high repetition rate, hard x-ray sources, e.g., Energy Recovery Linac and Ultimate Storage Ring sources

http://erl.chess.cornell.edu/gatherings/2011 Workshops/index.htm

- 招待講演者の西野氏(北大)(WS1)、篠原氏(東大)(WS6)、足立氏(KEK)(WS3)にセミナーを依頼。日程確定後お知らせする。
- また、河田(WS5)、CHAVAS(WS2)にも、それぞれのWSの状況を報告してもらう。

ERL計画推進委員会を7月20日(午前中)に開催

- 3GeVクラスERL変更と建設スケジュールの理解
- 上記のERL+LC合同加速器検討会のまとめの 報告

6月13日の機構長との面談

- ERLシンポジウム、PFシンポジウムでの参加依頼
- 3GeVクラスERL変更と建設スケジュールの理解

KEK研究推進についてのヒアリング(7月20日午後)

- 放射光の将来計画について
- 3GeVクラスERLで、マシン、サイエンス、コミュニティーの立場での講演後、自由討論(?)